



日本老年泌尿器科学会



日本創傷・オストミー・失禁管理学会



日本排尿機能学会

「排尿自立支援加算」と「外来排尿自立指導料」の 看護師向け診療報酬対象研修会

第16回下部尿路症状の排尿ケア講習会

本講習会は、看護師を対象に病院、施設や在宅において適切な排尿ケアを実践する人材育成を目的としたものです。排尿のメカニズムや下部尿路症状に関する基礎知識を講演し、アセスメントやケアに最低限必要な看護技術の演習を致します。令和2年度診療報酬改定において、排尿自立支援加算と外来排尿自立指導料が算定可能になりました。算定条件となる排尿ケアチームに必要な看護師の研修です。

【日程】

2024年9月21日（土）～22日（日）

【会場】

・自施設に演習指導者がいない受講生の方：パラマウントベッド株式会社東京（本社）ショールーム
（ハイブリッド配信）

〒136-8670 東京都江東区東砂2丁目14番5号

<https://www.paramount.co.jp/showroom/detail/1>

※9月21日(土)の講義よりご参加ください。



会場詳細

・自施設に演習指導者がいる受講生の方：講義（WEB）、演習（ビデオ視聴の上、自施設にて実施）
※施設内演習は各施設で日時調整可能。全時間帯の聴講が修了証発行の条件です。

【スケジュール】

9月21日（土）※受付開始 7:45

＜講義＞ 8:30～8:45 3学会理事長から開会の挨拶、オリエンテーション
8:45～9:45 講習会概要説明、排尿自立支援加算、外来排尿自立指導料の概要
10:00～11:30 下部尿路の解剖、排尿生理、正常と異常
12:30～14:00 下部尿路症状の分類・病態・機能評価
14:15～15:45 下部尿路機能障害の治療・薬物療法・カテーテル管理
16:00～16:30 排尿ケアの必要性
16:30～18:00 排尿ケア：残尿測定、カテーテル管理

9月22日（日）※受付開始 8:00

＜講義＞ 8:30～9:30 排尿ケア：排尿用具、社会資源の活用
9:45～11:15 排尿ケア：行動療法・生活指導
11:30～12:30 排尿ケア：骨盤底筋訓練・バイオフィードバック
13:30～16:30 排尿日誌・アセスメント、事例展開、評価
＜演習＞ 16:45～17:45 〈自施設演習の受講生〉
演習ビデオ視聴：おむつ交換、尿器、導尿指導、エコーによる残尿測定
16:45～18:50 〈東京会場で演習の受講生〉
演習実施：おむつ交換、尿器、導尿指導、エコーによる演習

※自施設演習の受講生は演習を10月22日（火）までに実施し、演習実施終了書を運営事務局に送付ください。終了書類の提出により修了証発行となります。

実行委員長

丹波 光子：杏林大学医学部付属病院

副実行委員長

谷口 珠実：山梨大学大学院総合研究部医学域看護学系

講義担当

丹波 光子：杏林大学医学部付属病院

谷口 珠実：山梨大学大学院総合研究部医学域看護学系

三井 貴彦：山梨大学大学院総合研究部泌尿器科学講座

帯刀 朋代：東京医科大学病院

西村かおる：コンチネンズジャパン株式会社

野崎 祥子：慶應義塾大学病院

演習指導担当

丹波 光子：杏林大学医学部付属病院

谷口 珠実：山梨大学大学院総合研究部医学域看護学系

帯刀 朋代：東京医科大学病院

内藤 直美：山梨大学

野崎 祥子：慶應義塾大学病院

平山千登勢：杏林大学医学部付属病院

他（敬称略）

【申し込み方法】

申込方法：参加登録ホームページにアクセスいただき、
[受講希望]ボタンよりお申し込みください。

2024年6月17日(月)正午～申込開始



東京会場申込



自施設演習申込

※全受講生 **750名募集予定**（自施設演習の実施：630名、東京会場（自施設演習不可）での演習実施：120名）
申し込み時、氏名、所属、所属学会、個人メールアドレス、施設での指導者（WOC・排尿ケア講習会修了者）
など記入します。未記入では未登録になります。

※@docomo/ezweb/softbankなどのキャリアメール、所属施設のinfoアドレスは使用しないでください。

※必ず参加登録者本人に届くメールアドレス(gmail/hotmail/yahooなどのメールアドレス)を使用してください。（受講URLなど重要なお案内が届かないことがあります。その場合、事務局では責任を負いかねます。）

※定員に達した場合は、キャンセル待ちとして登録させていただきます。キャンセルが出た際は登録順にご案内いたします。

1) 参加費：25,000円

2) 参加資格：看護師で下部尿路症状のケアの臨床経験年数4年以上(正看護師のみ)

日本創傷・オストミー・失禁管理学会/日本老年泌尿器科学会/日本排尿機能学会いずれかの個人会員の方

※会員でない方は、必ず入会手続きを済ませてください。入会しましたら、「学会名と会員番号」をメールにて運営事務局までお送りください。8月9日(金)17時までに会員番号と入金の確認が完了した方に限り参加申し込み完了とさせていただきます。期日を過ぎると受講できません。

3) 当日の受講URL、演習物品等は8月16日(金)17時までに参加登録完了の方にお送り致します。

※一度振込まれた参加費はいかなる理由でも返金できませんのでご了承ください。次回以降への受講の振替もお受けできません。

※入金後、申込み完了メールが届かない場合は下記運営事務局までご連絡ください。

●配布資料：近年著作権の問題も大きく取り上げており、配布資料は演習、事例展開のみとさせていただきます。そのため講義と演習は配布資料は無く、下記のテキスト3冊を必ず手元にご準備ください。

●テキスト：①新版排泄ケアガイドブック（照林社2021年12月出版）

②改訂版 下部尿路機能障害の治療とケア（MCメディカ2023年9月出版）

③「排尿自立支援加算」「外来排尿自立指導料」に関する手引き

（照林社2020年5月出版 JWOCM学会会員はHPからダウンロードして使用可能）

4) 自施設に演習指導者がいる受講生は、ONLINE（WEB上）での視聴が主になるため、必ずインターネット環境の整っている場所で聴講してください。同一施設内で複数人が同一アドレスのPCで視聴するのは、個人参加状況が把握できないため禁じます。視聴時間を確認して修了証を発行するため、必ず各自のアドレスで視聴してください。修了証が発行されない場合がございます。また、当日使用するPC（スマートフォン不可）は事前に受講するネット環境で接続の確認をし、確認済のPCを使用してください。異なるものを使用した場合、ネットに接続できない等の不具合が発生する可能性がございます。

5) WEB受講ですが、当日限定とし受講状態を把握します。（講義と演習の参加が16時間以上を修了とするため、早退や遅刻は1時間以内までを限度とし、それ以上の場合には修了書はお渡しできないことをご了承ください。）
当日の受講用URLは9月17日(火)頃にご連絡致します。

6) 講義の受信状態の事前確認を2024年9月上旬に行います。受信確認の連絡等はメールで行います。

また、事前に演習・事例の資料と演習使用物品を送付します。各自、確実に受け取ることができる住所をご登録ください。

7) 自施設演習は各施設で対面実施し確認して頂き、所定の用紙に実施確認署名後、10月22日(火)までに事務局に提出して下さい。各施設の指導者として、WOCNまたは本講習会修了者、排尿ケアチームの専従看護師を認めます。（但しエコーは⇒残尿測定のエコー演習のみ泌尿器科医の指導を認めます。）

8) 演習終了書を2024年10月22日(火)までに運営事務局までお送りいただいた自施設演習の受講者に修了証を発行いたします。なお、東京会場で演習実施の受講者には終了後に修了証を発行いたします。再発行はできないことをご了承ください。

【お問い合わせ先】

第16回排尿ケア講習会運営事務局

株式会社インターグループ内

E-mail: secretariat_2@ig-online.jp